

支え合うところあふれるまち くるめ



くるめ福祉

2022

7

No.183

発行 社会福祉法人 久留米市社会福祉協議会



これ、な～んだ?

※答えは6ページへ



INDEX

- 令和3年度事業報告・決算報告
- 災害ボランティアセンター
- ライフレスキュー久留米連絡会
- 「音声版くるめ福祉」希望者募集

のぞいてみよう!



久留米市社会福祉協議会 事業報告

主な取り組みと決算状況をお知らせします。

1 地域福祉活動の 推進支援

①「くもめ支え合っプラン」の 地域展開

社会福祉法の改正に伴う、重層的支援体制整備事業に対応するため「くもめ支え合っプラン」の一部改訂を行い、地域展開を進めました。

②見守りや支援の対象者を 広げる

支え合い推進会議等が行う学習会等で、支援を必要とする人や世帯の現状を共有し、見守りや支援の対象者が広がるよう働きかけました。

③コミュニティ組織との新たな ネットワーク化

校区「コミュニティ組織を中心に、支え合いの必要性や支え合い推進会議の意義について、継続して説明を行い、新たに1校区に支え合い推進会議が設置されました。また、各校区の支え合い推進会議で特色のある協議が展開され、



中高生ボランティア体験講座の様子

日常生活を営む上で抱える困りごとを解決することを目的とした、生活支援団体が7団体立ち上げられました。

④興味や関心事を軸として 集う市民グループとの連携

市民グループによる移動支援や居場所づくりの開設に向け、伴走支援を行い連携を進めました。

⑤地域福祉を担う人材の育成 福祉学習の取り組みとして、

聴覚障害児と中高生の交流を通じたボランティア体験講座を実施しました。

2 相談・支援

①組織内の情報を支援活動に 活かす

介護保険認定調査で訪問する中で、福祉課題のある世帯に対し、その解決に向けた支援活動に繋げました。また、災害ボランティアセンターの運営では、被災者の生活環境の回復に努め、その過程で気づいた福祉課題の対応に努めました。さらに、市内の支援関係機関等との連携による支援活動に活かすため、制度の学習や意見交換を行うための場「重層的な支援体制の構築を考える会」を開催しました。

②継続的で柔軟な対応を行う 「複合・狭間」の課題解決に

「複合・狭間」の課題解決に向け、潜在的な相談者へ対応するアウトリーチを行い、支援関係機関へ繋げることに努



支援関係機関との会議の様子

めました。

制度の狭間にある人に対する支援を行う「ライフレスキュー久留米連絡会」では、28の社会福祉法人が地域等に提供できる設備や資材・物品など、社会資源をまとめた「地域資源BOOK」を作成し、参加法人での共有や、校区社会福祉協議会、ボランティア団体等に配布しました。

③地域へのきめ細やかな働き かけ

地域福祉の推進に関する住民同士の話し合いの場に参加し、住民間の情報共有、支え合っ関係づくりの促進、課題解決に向けての支援を行いました。

④要支援者の情報を速やかに 把握する

通常の見守り訪問活動に加えて、電話や手紙での安否確認も呼びかけるなど、コロナ禍においてもつながりを絶やさないための働きかけを行いました。また、地域住民を対象とした学習会、研修会等を校区社会福祉協議会等とともに実施しました。

3 権利擁護

①法人後見事業

コロナ禍により面会や訪問が制限されている状況下でも、本人に不利益が生じないよう関係機関と連携を図りながら対応を行いました。

②市民後見人の育成

市民後見人候補者に対してフオロアップ研修を実施しました。

③ 中核機関連業務の受託

中核機関連の一部機能を受託し、後見人支援等の新たな役割に取組みました。

④ 日常生活自立支援事業

利用者に対して、専門員が適正な事業運営に努めました。

また、適切な事業利用及び支援ができるよう、関係機関との連携強化に努めました。

4 在宅福祉サービス

① 要介護認定調査業務の整理

心身の状況にあった「区分変更」申請を中心に、介護認定調査業務を実施しました。

② 介護保険事業経営の方向性の決定

事業経営の方向性について現状分析を行い、他市社会福祉協議会の情報収集に努めました。

5 災害への対応

① 災害ボランティアセンター運営

コロナ禍での災害ボランティアセンターの運営について、市と事前協議を行いました。

た。職員の事前ワクチン接種や、SNSを活用したボランティア事前登録等の予防対策を行い、8月の豪雨災害時に運営しました。



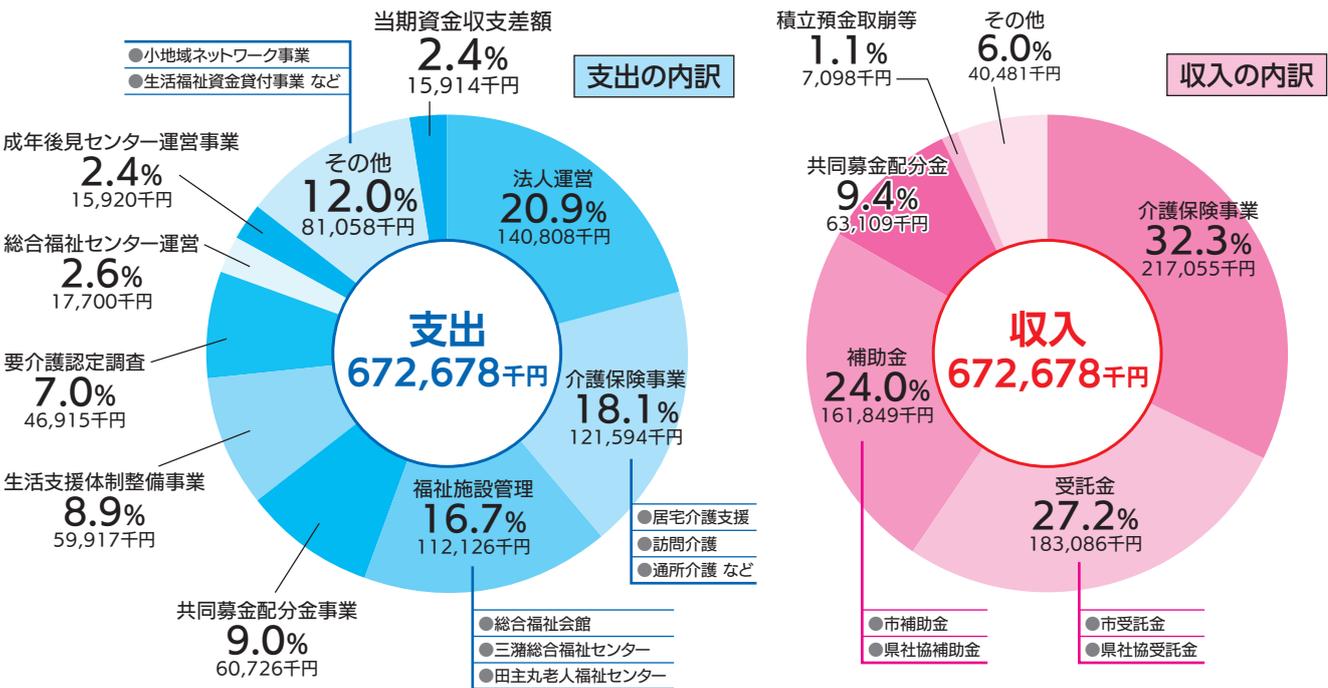
濡れた家財を運び出すボランティア

また、多くの企業や大学等から人的支援や資機材、物資等の提供・運搬などを受け、連携した取組みを行いました。なお、現在協定を締結している市と、市民生活の回復のために必要な見直しについて協議を進めました。

② 非常時の支え合い

避難行動要支援者に対して、地域住民等を含む関係機関とともに災害時マイプランの作成を行い、周知活動を行いました。

令和3年度 決算報告



日本赤十字社久留米市地区 令和3年度赤十字活動資金について ~報告とお礼~

令和3年度実績額 **32,138,609円**

昨年度の久留米市内で集まりました赤十字活動資金の金額です。コロナ禍の中でもご協力いただきました多くの皆さまへ深く感謝申し上げます。

このお金は、日本赤十字社が行う『いのちを救う』『ひとを育む』『せいかつを支える』といった3つの活動領域で活用されます。

—— 問い合わせ ——
日本赤十字社久留米市地区
(市社会福祉協議会内)
TEL0942・34・3035
FAX0942・34・3090



教えて!

災害ボランティアセンター

近年、久留米市は4年連続で大雨による被害が出ています。一定規模以上の自然災害が発生した際には、市との協定に基づき、市社会福祉協議会に災害ボランティアセンターを設

置し、ボランティアの皆さんの協力を得て、自力では生活復旧が困難な被災者のお手伝いを行っています。

災害ボランティアセンターでは、ボランティアをはじめ、

災害支援ボランティア団体、企業、行政などと連携し、被災状況や被災者のニーズの把握、ボランティアの募集、マネジメント、資機材等の調達、情報発信等を行います。

昨年度、「災害ボランティアセンター」の存在を知らない人がいる「必要な人に必要な情報が届いていない」と言った声がありましたので、災害ボランティアセンターについて紹介

オリエンテーションの様子



A

Q

災害ボランティアセンターはどんなことをしてくれるの？

被災されたご自身やご家族だけでは日常生活の復旧が困難な世帯を対象にボランティアの皆さんがご自宅に伺い、次のことを手伝います。

- ・水に浸かった家具等の運び出し
- ・災害ごみの仮置き場までの運搬
- ・床掃除、拭き上げ
- ・畳の運び出し など

また、専門的な技術や経験が必要な作業については、NPO法人等と連携して対応します。



濡れた家財を搬出するボランティアさん



活動エリアを確認している様子

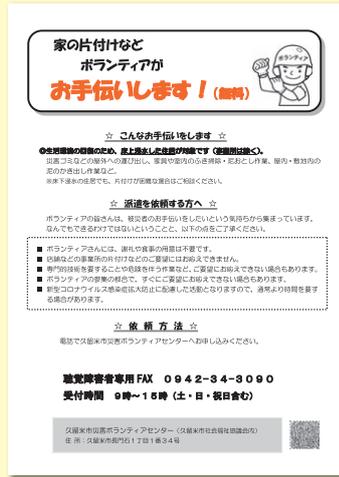
Q

災害ボランティアセンターに
依頼したいとき、どうしたらいいの？

A

災害ボランティアセンターの開設が決まっ
たら、チラシを配布したり、市や市社会福祉協
議会のホームページで案内します。

なお、災害ボランティアセンターの開設の
有無に関わら
ず、市社会福
祉協議会では
被災し、ボラン
ティアによる
支援が必要な
方の相談に応
じます。



Q

その他、災害ボランティアセンターの
こと色々教えて！

A

大規模災害の際、災害ボランティアセンター
の運営には、赤い羽根共同募金も使われます。
皆さまの善意の気持ちで、災害時にも活かさ
れます。

また、市社会福祉協議会だけでなく、災害ボ
ランティア、防災士、災害関連のNPO団体、
企業等、多くの皆さんの協力を得て活動して
います。

問い合わせ 市社会福祉協議会 TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090

紹介します

「ライフレスキュー久留米連絡会」

～地域の課題を社会福祉法人が連携して解決～

近年、「生活困窮」「社会的孤立や孤独」「心身の
障害や不安」など、既存の制度では対応できない
「制度の狭間」にいる人たちへの対応が課題と
なっています。

このような中、地域の課題を柔軟に解決する
ため、久留米市内28社会福祉法人の参加を得て
平成30年に「ライフレスキュー久留米連絡会」
を立ち上げました。連絡会では、各法人で取組ま
れている地域貢献活動を共有し、法人と住民の
皆さんがお互いに何をお願いできるのか、何を
一緒にできるのかを検討しています。

法人だけでなく、地域の困りごとや社会資源
をよく知る住民の皆さんと一緒に取組むこと
で、支援の幅も広がります。今後は、法人連携に
よる住宅環境整備活動や水害時の復興支援活動

などに取組みます。
社会福祉法人と連携した取組みについて関心
のある方は、お問合わせください。



本人、社会福祉法人、地域住民が協働で住宅環境整備する様子

—— ライフレスキュー久留米連絡会に関する問合わせ ——
市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090

福祉のしごと就職フェアinFUKUOKA

WEB面談会

- 【日 時】7月22日(金)13時～16時
【開催形式】Zoomのブレイクアウトルームを活用したWEBフェア(25法人程度)
【参加方法】パソコンやスマートフォンからのエントリーで参加できます(無料)。

対面式面談会

- 【日 時】8月6日(土)11時～16時
【会 場】クローバープラザ(春日市)
【申 込】参加費無料
可能な限り事前エントリーのご協力をお願いします。
【内 容】就活応援セミナー／
就職面談会(170法人程度)／
福祉関係資格、求職相談、他相談コーナー
【対 象】社会福祉施設・事業所への就職希望者
(資格・経験は不要)
【託 児】生後5か月から就学前までの託児あり
(要事前予約)

問い合わせ

福岡県福祉人材センター
TEL092・584・3310



詳しい情報は、こちら。

機能回復訓練事業

市総合福祉会館では、身体障害者手帳をお持ちの人や、病後に医師から機能回復訓練が必要と診断された人が、自主的に訓練できる場を設けています。

利用するにあたり、最初に理学療法士による「リハビリ相談」で指導・助言を受けます。その後、リハビリ機器を使って **自主訓練** することができます。

リハビリ相談

- 【相談日】毎月1回不定期 10時～12時(要予約)
【場 所】市総合福祉会館2階 機能回復訓練室
【必要書類】病院記入のリハビリ指示票(初回のみ)

機能回復訓練

- 【訓練日】月曜日～金曜日(土・日・祝祭日は、お休みです)
【時 間】9時～16時(15時30分受付終了)
※見学・ご不明な点については、機能訓練担当にお尋ねください。
TEL0942・38・9288



座ったままで手足の運動ができます



歩行訓練用平行棒

表紙の答え

安武町にあるアビックス社では、女性用の防災グッズ「ウーマンズエマージェンシーバッグ」を開発しました(表紙でとりあげたグッズはその一部)。

「東日本大震災が起きた時、被災地の女性の大変さを知り、何かできることはないかと感じました。女性視点の防災グッズを開発しましたが、必要な物は自分や家族の状況によって違います。自分も含め、「大切な人を守るために」防災について考えてほしい。このグッズも1つのきっかけになればと考えています。」
(同社取締役本部長：小幡嘉代氏)

- ①アロマスプレー入り缶
…香りでリラックスできるだけでなく、殺菌・抗菌の効果も期待できる。
- ②腹巻
…本来の用途だけでなく、ベタつく髪をまとめたり、防犯対策として長い髪を隠すこともできる。
- ③エチケットポリ袋(表紙の袋は類似品です)
…洗濯物やゴミ等が人目に触れないようにするため。家庭に常時ある袋は白い物が多いので、事前に備えておくことが大事。

中高生ボランティア体験講座 参加者募集

- 【日 時】8月9日(火)、10日(水)9時～17時(予定)
【集合場所】市総合福祉センター
(長門石1丁目1番34号)
【会 場】・久留米聴覚特別支援学校
・ダイハツ工業(株)九州開発センター
・ダイハツ九州(株)久留米工場
【内 容】聴覚に障害のある子どもたちとの交流を通して、耳が聞こえにくいということや簡単な手話について学びます。
【対 象】
●市内に居住または市内の学校に通っている中学生、高校生で、両日とも参加できる人
●受講後、難病者・障害者のイベント支援や街頭募金等のボランティア活動に参加することが可能な人
【定 員】10名(応募多数の場合は抽選)
【参加費】無料
【主 催】市社会福祉協議会 ボランティアセンター
【締 切】7月25日(月)12時まで
【申 込 込】以下の問い合わせまでご連絡ください。
※新型コロナウイルス感染症の影響により、行事の延期や中止、実施内容を変更する場合があります。

問い合わせ 市社会福祉協議会 TEL0942・34・3035 メール:heartful@heartful-volunteer.net

「芳志ありがとうございました」

令和4年3月1日から5月31日まで

寄付者一覧(敬称略)

正 会 員

- 庄島校区社会福祉協議会
- 篠山校区社会福祉協議会
- 京町校区社会福祉協議会
- 東国分校区社会福祉協議会
- 山川校区社会福祉協議会
- 上津校区社会福祉協議会
- 高良内校区社会福祉協議会
- 草野校区社会福祉協議会
- 荒木校区社会福祉協議会
- 津福校区社会福祉協議会
- 竹野校区社会福祉協議会

賛 助 会 員

- 個人会員
- 渡辺すみ子 (日吉町)
- 熊丸弘一 (梅満町)
- 田中安子 (津福本町)
- 執行満 (長門石町)
- 尋木洋子 (津福本町)
- 田中力 (南)

社会福祉事業寄付金

田主丸町文化協会書道部 (田主丸町)

物 品 寄 付

- 久留米有馬ライオンズクラブ (城南町)
- 久留米東ロータリークラブ (城南町)

香典返し寄付金

- 堀内 公子 (故嘉男) (瀬下町)
- 國武 勝孝 (故平代) (国分町)
- 平田 容子 (故幸治) (合川町)
- 白石真理子 (故章夫) (藤光町)

かべ とつば コミュ壁を突破



軽車両の贈呈

3月7日、久留米有馬ライオンズクラブ(会長:友添秀樹)様から、結成35周年記念事業として、車いすのまま乗車できる軽リフトカーをいただきました。

また、5月20日、久留米東ロータリークラブ(会長:豊田 壽)様から、創立60周年記念事業として、軽トラック(四輪駆動テールリフト付き)をいただきました。

平常時だけでなく、災害時等の様々な場面で活用させていただきます。ありがとうございました。



左から2人目:久留米有馬ライオンズクラブ 友添秀樹会長



左から3人目:久留米東ロータリークラブ 豊田 壽会長

令和4年度 正規職員採用試験のお知らせ

試験日

7月24日(日)9:00~

採用予定数

社会福祉士 2名程度

詳しくは、久留米市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。
https://www.heartful-volunteer.net

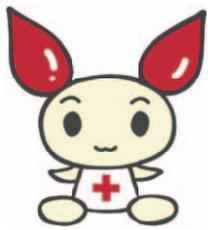


市社会福祉協議会HP▲

工事のお知らせ

市総合福祉センターでは、外壁改修及び防水工事を実施いたします。近隣の皆さまや来所者には、ご迷惑をおかけいたします。

工事期間 令和5年3月15日まで(予定)



けんけつちゃん コラム

血液の有効期間

血液は生きている細胞が入っているので長期間保存することができません。

血液の成分によって有効期間が違い、「赤血球」「全血」は採血後21日間、「血小板」は採血後4日間、「血漿」は採血後凍らせて1年間しか保存することができないのです。そのため、絶えず多くの人の献血協力が必要になります。

新型コロナウイルスの影響で献血者数は減っています。絶えず血液を供給できるよう、献血にぜひご協力をお願いします。

問い合わせ

久留米市献血推進協議会(市社会福祉協議会内)
TEL0942・34・3035
FAX0942・34・3090
メール:k-syakyu@heartful-volunteer.net

8~10月校区別献血日程予定表

月	校区・地域	日程	場所	受付時間
8	城島	18日(木)	城島げんきかん	10:00~12:30 13:30~15:30
	田主丸地域	19日(金)	田主丸総合支所	10:00~13:00 14:00~15:30
			(株)野口機工	10:00~12:00
			JAJにじ 田主丸支店	14:00~16:00
篠山	24日(水) 25日(木)	篠山校区コミュニティセンター	9:30~11:30 12:30~16:00	
9	合川	2日(金)	ゆめタウン久留米	10:00~12:00 13:15~16:00
	長門石	9日(金)	市総合福祉センター	10:00~12:30 13:30~15:00
	青峰	9日(金)	青峰校区コミュニティセンター	10:00~12:00
	山川	9日(金)	山川校区コミュニティセンター	10:00~12:30 13:30~15:00
10	弓削	4日(火)	弓削コスモス館	10:00~12:00
	大城	6日(木)	大城ますかげセンター	10:00~12:00
	金島	6日(木)	神代病院	14:00~16:00
	高良内	7日(金)	コミュニティセンター高良内会館	10:00~12:00
	小森野	7日(金)	小森野校区コミュニティセンター	14:00~16:00
	北野	12日(水)	コスモすまいる北野	10:00~12:00 13:00~15:30

※掲載している日程は変更となる場合があります。詳しくは市社会福祉協議会ホームページ等をご確認ください。
※8月18日~10月12日までの予定を掲載しています。

「くるめ福祉」アンケート

- 地域や福祉の情報がわかりやすく伝わる
 - 目をひく紙面、読みやすい記事
- そんな「くるめ福祉」とするため、皆さんの声を聞かせてください。

【質問】

- ①どの記事が一番印象に残りましたか？
- ②内容やデザインなど、本紙を読んでお気づきの点があればお寄せください。

アンケートをお寄せいただいた人の中から抽選で5名様に500円分のクオカードを差し上げます。なお、当選者の発表は、クオカードの発送をもって代えさせていただきます。



【送付締切】7月29日(金)必着

【送付方法】住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、郵便又はメールでお寄せください。

【送付先】

(郵送)〒830-0027
久留米市長門石1丁目1番34号
久留米市社会福祉協議会
「くるめ福祉広報係」宛
(メール)題名に「くるめ福祉広報係」と記載
heartful@heartful-volunteer.net

声 くるめ福祉を でお届けします

次回、10月1日発行の184号から、市社会福祉協議会の広報紙「くるめ福祉」を、音声で収録した「音声版くるめ福祉(CD)」を発行します。

音声版については、朗読ボランティア「コスモス」にご協力いただき作成いたします。

なお、当会のホームページ上でもくるめ福祉の音声データを掲載する予定です。

今後、視覚障害の方を支援している団体等を通じて周知いたします。また、本紙をご覧の方の周りに音声版CDを希望する人がおられましたら、以下の申込先に必要な情報を添えてご連絡ください。

【申込先】

〒830-0027 久留米市長門石1丁目1番34号
久留米市社会福祉協議会 くるめ福祉広報係
TEL0942・34・3035 FAX0942・34・3090
メール:heartful@heartful-volunteer.net
※音声版くるめ福祉送付希望とお伝えください。

○必要な情報

- 氏名
- 住所
- 電話番号もしくはメールアドレス

